

令和4年度3月補正予算の概要

令和5年3月萩市議会定例会

令和5年3月

萩市総務部財政課

● 今回補正する会計の補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（13事業のうち新規3事業、継続費1事業、繰越明許費補正25事業、債務負担行為補正1事業）、国民健康保険事業（事業勘定）特別会計（2事業）、国民健康保険事業（直診勘定）特別会計（財源組替）、休日急患診療事業特別会計（1事業）、介護保険事業特別会計（3事業）の5会計で、全19事業（うち新規3事業、継続費1事業、繰越明許費補正25事業、債務負担行為補正1事業）です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第12号	12億2,233万8千円
国民健康保険事業（事業勘定）特別会計	第3号	1億4,170万円
国民健康保険事業（直診勘定）特別会計	第3号	（財源組替）
休日急患診療事業特別会計	第3号	10万8千円
介護保険事業特別会計	第3号	458万7千円
一般会計＋特別会計の補正予算額 計		13億6,873万3千円

● 一般会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、令和5年度から子育て世帯応援学校給食費助成事業を小学校に通う児童へ拡充するため、学校給食基金を造成する事業、教育環境の改善等のため、小中学校にLED照明を設置する事業、移住定住を促進するため、移住に関する多様な情報を一元化したポータルサイトを構築する事業、企業誘致により、市内に事業所を開設された事業者の施設整備等を支援する事業、萩阿武川温泉ふれあい会館の改修工事に伴う、休業を補償する事業、豪雨により被災した農業用施設を復旧する事業、地方財政法の規定に基づき前年度繰越金を財政調整基金に積み立てる事業等、市勢の発展及び市民の生活を守るために必要な事業を計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
323億2,771万5千円	12億2,233万8千円	335億5,005万3千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
地方交付税	2億729万1千円	
国庫支出金	1,916万8千円	
県支出金	3,315万1千円	
繰入金	△2億3,397万9千円	基金繰入金、特別会計繰入金
繰越金	10億5,213万9千円	
諸収入	926万8千円	雑入
市債	1億3,530万円	
合計	12億2,233万8千円	

4. 歳出予算の主な事業内容

●財政調整基金管理事業（6億4,870万円）

【予算説明書9ページ 財政管理費】
（担当課：財政課）

地方財政法の規定に基づき、令和3年度からの純繰越金について、2分の1を下らない額を財政調整基金に積み立てます。

$$\begin{aligned} \text{令和3年度純繰越金} &: 12\text{億}9,739\text{万}9,189\text{円} \times 1/2 \\ & \doteq 6\text{億}4,870\text{万円} \end{aligned}$$

〔財源内訳〕 一般財源 6億4,870万円

●＜新規＞移住定住促進デジタル化事業（1,225万7千円）

国の補正（第2号）

【予算説明書9ページ 地域調整費】
（担当課：おいでませ、豊かな暮らし応援課）

移住定住を促進するため、移住の検討に必要となる多様な情報を一元的に提供し、デジタル技術を活用した空き家情報バンク物件のバーチャル内覧、オンライン申請等の機能を付加した利便性の高いポータルサイトを構築します。

事業内容：移住定住情報ポータルサイト構築業務委託
ノートパソコン、デジタルカメラの購入等

〔財源内訳〕 総務費国庫補助金 612万8千円、一般財源 612万9千円

●交通事故損害賠償事業（729万円）

【予算説明書9ページ 保健衛生総務費】
（担当課：環境衛生課）

令和元年5月に発生した、公用車両の交通事故について損害賠償を行うため、必要な経費を補正します。

〔財源内訳〕 雑入（自動車損害共済災害共済金） 729万円

●水産基盤ストックマネジメント事業（500万円）

【予算説明書10ページ 漁港建設費】
（担当課：農林水産整備課）

大島漁港の係留施設の老朽化が進行していたことから、補修に必要な経費を追加補正します。

事業内容：大島漁港機能保全工事（道路補修、物揚場補修）

〔財源内訳〕 市債 750万円、一般財源 △250万円

●企業立地対策事業（1,219万9千円）

【予算説明書 10 ページ 企業誘致推進費】
（担当課：企業誘致推進課）

企業誘致により、市内に事業所を開設された事業者に対し、施設整備等に要する経費を支援します。

事業主体：株式会社PHONE APPLI

対象事業費：526万5千円

事業内容：施設改修

事業主体：株式会社バリューアップジャパン

対象事業費：596万2千円

事業内容：施設改修、通信回線使用料、オフィス家賃

事業主体：プラントメイクRISE株式会社

対象事業費：707万2千円

事業内容：施設改修、通信回線使用料、オフィス家賃

負担割合：市1／3、県1／3、実施主体1／3

〔財源内訳〕 商工費県補助金 609万9千円、一般財源 610万円

●＜新規＞萩阿武川温泉ふれあい会館休業補償事業（250万円）

【予算説明書 11 ページ 観光振興施設費】
（担当課：観光課）

萩阿武川温泉ふれあい会館の改修工事に伴い、施設を休館することとなったため、その間の減収相当分について補償します。

〔財源内訳〕 一般財源 250万円

●<新規>学校給食基金管理事業（3億9,174万円）

【予算説明書 9 ページ 企画費】
【予算説明書 12 ページ 事務局費】
（担当課：産業戦略室・学校教育課）

子育て世帯応援学校給食費助成事業を小学校に通う児童へ拡充するに当たり、その財源として、令和3年度の実質単年度収支の3分の1及びこれまでに子育て支援のために寄せられた寄附金（子育ての幸せが実感できるまちづくりへの投資）を学校給食基金へ積み立てます。

事業内容：令和3年度実質単年度収支×1/3
10億948万8,631円×1/3=3億3,649万6,210円

あなたのふるさと応援基金
（子育ての幸せが実感できるまちづくりへの投資分）
令和3年度末残高 3,824万2,868円
令和4年度寄附見込額分×1/2
3,400万円×1/2=1,700万円

〔財源内訳〕 総務費寄附金 1,700万円（財源組替）
あなたのふるさと応援基金繰入金 3,824万3千円
一般財源 3億3,649万7千円

●小中学校LED照明設置事業（1億821万8千円）

国の補正（第2号）

【予算説明書 12 ページ 小学校管理費】
【予算説明書 13 ページ 中学校管理費】
（担当課：教育政策課）

小中学校の照明器具をLED照明に交換することにより、教育環境の改善及び省エネルギー化・長寿命化による費用の削減を図ります。

事業内容：施工監理業務委託
LED照明設置工事

対象学校：大島小学校、小川小学校、育英小学校
大島中学校、川上中学校、須佐中学校

〔財源内訳〕 教育費国庫補助金 3,643万2千円、市債 6,810万円
一般財源 368万6千円

●建物破損事故損害賠償事業（197万8千円）

【予算説明書13ページ 文化財保護費】
（担当課：文化財保護課）

令和4年10月に指月公園内において発生した倒木により、志都岐山神社本殿の屋根が破損した事故について損害賠償を行うため、必要な経費を補正します。

[財源内訳] 雑入（建物総合損害共済災害共済金） 197万8千円

●農業施設災害復旧事業（5,000万円）

【予算説明書14ページ 農業施設災害復旧費】
（担当課：農林水産整備課）

令和4年7月18日から19日の豪雨により被災した農業用施設の復旧について、必要な経費を補正します。併せて、事業費について、3か年の継続費の設定を行います。

事業期間：令和4～6年度

総事業費：1億9,000万円

事業内容：補助事業1箇所
川上地域 農業用施設

[財源内訳] 災害復旧費県補助金 3,250万円、市債 1,570万円
一般財源 180万円

● 国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、1人当たりの医療費の増加等により、不足が見込まれる療養給付費及び高額療養費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
67億306万1千円	1億4,170万円	68億4,476万1千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
県支出金	1億4,170万円	

4. 歳出予算の事業内容

● 保険給付費（1億4,170万円）

【予算説明書 24 ページ 一般被保険者療養給付費・一般被保険者高額療養費】
（担当課：市民課）

1人当たりの医療費の増加等により、療養給付費及び高額療養費について、不足が見込まれることから必要な経費を追加補正します。

〔財源内訳〕 保険給付費等交付金 1億4,170万円

● 国民健康保険事業（直診勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、大島複合施設整備事業（診療所医師・看護師住宅）に係る県支出金の減額等に伴い、財源組替を行うものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
7億2,015万9千円	—	7億2,015万9千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
県支出金	△14万8千円	
繰入金	△65万2千円	一般会計繰入金
市債	80万円	
合計	—	

4. 歳出予算の事業内容

財源組替のため、歳出予算補正はありません。

● 休日急患診療事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、前年度の発熱外来診療体制確保支援事業の精算に伴い、返還を行う事業を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
9,799万4千円	10万8千円	9,810万2千円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	10万8千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

● 補助金返還事業（10万8千円）

【予算説明書 38 ページ 償還金】
（担当課：地域医療推進課）

令和3年度の発熱外来診療体制確保支援事業の精算に伴い、国からの超過交付分を返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容：国に10万8,000円返還

〔財源内訳〕 一般財源 10万8千円

● 介護保険事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、過年度分の委託料の返還に伴い、国等へ補助金を返還する事業等を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
61 億 8,641 万 3 千円	458 万 7 千円	61 億 9,100 万円

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
諸収入	458 万 7 千円	雑入

4. 歳出予算の事業内容

● 補助金返還事業等（458 万 7 千円）

【予算説明書 44 ページ 介護給付費準備基金積立金・償還金】

【予算説明書 45 ページ 一般会計繰出金】

（担当課：高齢者支援課）

事業者に委託していた生活支援サービス体制整備事業が消費税の非課税事業であったことから、平成28年度から令和元年度までの委託料に係る消費税相当分が返還されることに伴い、この財源となった国・山口県からの補助金を返還等するため、必要な経費を補正します。

事業内容：国に 253 万 5,391 円返還
山口県に 126 万 7,695 円返還
介護給付費準備基金に 42 万 9,998 円積立
一般会計に 35 万 3,092 円繰出

[財源内訳] 雑入（生活支援サービス体制整備事業委託料返還金）458 万 7 千円